

法人インターネットバンキングシステム ファイル伝送取引における操作／機能の変更について

新システムへの移行に伴い、ファイル伝送取引における操作／機能の変更についてご案内いたします。

パソコンと電子証明書による親和性を向上させるために、従来必要であったパソコンへのJava JREのインストールを不要としました。これに伴い、電子証明書環境でファイル伝送を実施する際に、ファイル伝送ボタンを押した後に表示される「ファイル伝送を開始します」画面が表示されなくなります。

一方、ファイル伝送時の論理ディスクパスの指定タイミングが変更となり、また、進捗状況インジケータが非表示となります。以下、ファイル伝送取引の外部ファイルのアップロードおよび外部ファイル受信を例に変更箇所を説明します。

[外部ファイルのアップロード]

選択	番号	業務名称	注釈(コメント)	最終送信日 /伝信者	指定日	合計件数 /金額
<input type="radio"/>	1	振込挿込		--	--	--
<input type="radio"/>	2	給与挿込		--	--	--
<input type="radio"/>	3	賞与挿込		--	--	--
<input type="radio"/>	4	預金口座振替		--	--	--

①送信テーブルを選択し、アップロードを選択します。

②論理ディスクファイルパス名を選択し、**実行**をクリックします。
※機能変更前は「送信テーブル作成」時に論理ディスクファイルパス名を指定していました。

③「アップロード中」画面が表示されます
※機能変更前は「アップロード中」に進捗状況インジケータが表示され、アップロードの進捗状況が確認可能でした。
※ファイル伝送時もアップロード同様に、進捗状況インジケータが表示されなくなります。